

珠洲焼

珠洲焼は、平安時代の末期から室町時代の終わり(12世紀後半から15世紀の終わり)にかけて、珠洲市および隣接する能登町の一部で作られていた、中世の日本海文化を代表するやきものです。

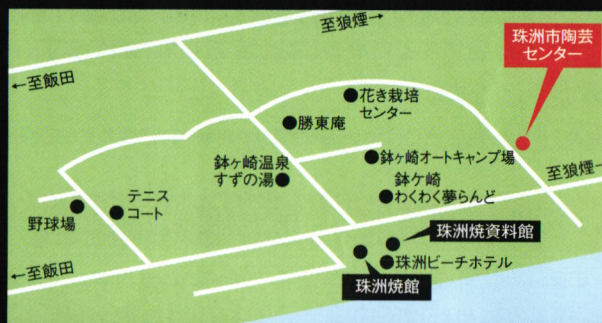
海上交通により、14世紀(室町時代)には北海道南部まで運ばれ、日本列島の約4分の1を商圏とするほど栄えましたが、15世紀後半には急速に衰え、まもなく廃絶しました。

昭和53年に復興してからも昔のように釉薬を掛けず、窯で数日間焼き締め、強い「還元焰燻べ焼き(燻べ焼き)」で仕上げています。鉄分を多く含んだ珠洲の土と千二百度を超える温度で焼き締めると、薪の灰が熔けて自然釉となり黒灰色に焼き上がります。焼き締めの器は、使い込むほどに味わいが出てきます。

交通アクセス



鉢ヶ崎周辺マップ



周辺施設

- ◆ 珠洲焼館……………販売
- ◆ 珠洲焼資料館……………展示

珠洲市陶芸センター

〒927-1204 石川県珠洲市蛸島町ミ部1番地1
TEL.0768-82-3221 FAX.0768-82-3252
E-mail:tougei-c@p1.cnh.ne.jp

【開館時間】午前8時30分～午後5時15分
【休館日】月曜日・祝日の翌日・年末年始(12月29日～1月3日)

珠洲市陶芸センター

陶芸を学びたい、楽しみたい方に。

珠洲市陶芸センター

当センターは、珠洲焼作陶技術の習得及び陶工の自立を支援する施設です。施設内には、基礎研修課程や珠洲焼体験ができる体験実習室のほか、陶工の作陶の場である自立支援工房があります。また、珠洲2号窯、3号窯、ガス窯、電気窯、ろ過圧搾機、土練機など珠洲焼製作に必要な機器を備えており、利用することができます。



陶芸センター平面図

珠洲焼基礎研修課程

珠洲焼の陶工を育成するため、基礎研修課程を開設しています。

- 研修内容** 珠洲焼作陶技術の全般的な基礎知識や技能を習得するための講義と実技指導を行います。
- 研修期間** 2年以内
- 受講料** 月3,500円(施設使用料・材料費・共同作業費などを含む)

珠洲焼体験

手回しろくろを使い、手びねりで形を作ります。粘土は一人1kg使用するので、小さい作品なら2〜3個、大きい作品なら1個作ることができます。土をねり、自分で作り上げた作品には特別な愛着が生まれます。世界で一つ、あなただけの珠洲焼を作ってみませんか!

- 時間** 午前9時〜午後5時(所要時間 約2時間)
- 場所** 体験実習室
- 料金** 3,000円(粘土代、焼成代込み)
※ただし、珠洲市内の児童・生徒は1,500円
- 人数** 1名〜24名(要予約)
- 申込方法** 事前に陶芸センターへ電話確認をお願いします。

団体等の使用が予定されている場合、ご利用になれない時がありますので、ご了承ください。



珠洲焼窯元

- | | | |
|--------------------------------|--------|-------------------|
| 1 はまなす窯
(鷺 晃) | 三崎町宇治 | Tel.(0768)88-2424 |
| 2 珠洲伏見窯
(坂本 好二・市郎) | 三崎町伏見 | Tel.(0768)88-2657 |
| 3 珠洲焼窯ふう
(濱野 泰子) | 三崎町雲津 | Tel.(0768)82-0526 |
| 4 紀の川窯
(田端 和樹夫) | 三崎町二本松 | Tel.(0768)82-6723 |
| 5 理松窯
(山之越 理) | 三崎町小泊 | Tel.(0768)82-0317 |
| 6 二本松窯
(小西 栄一・和子) | 三崎町二本松 | Tel.090-6277-3403 |
| 7 游戲窯
(篠原 敬) | 正院町平床 | Tel.(0768)82-2092 |
| 8 冶遊庵窯
(能村 耕二・山下 祥子) | 正院町飯塚 | Tel.(0768)82-3597 |
| 9 飯塚窯
(中山 達磨・昌果) | 正院町飯塚 | Tel.(0768)82-3036 |
| 10 黒瀧窯
(高島 和夫・久子) | 正院町川尻 | Tel.(0768)82-2425 |
| 11 鈴内窯
(村田 正治) | 若山町鈴内 | Tel.(0768)82-1788 |
| 12 爲重窯
(爲重 功) | 若山町鈴内 | Tel.(0768)82-1618 |
| 13 たけのり陶房
(清水 武徳) | 若山町鈴内 | Tel.(0768)82-5388 |
| 14 二子窯
(渡辺 キャロライン) | 若山町二子 | Tel.(0768)82-5368 |

窯元への訪問・見学は
必ず事前に電話連絡をお願いします。